

平成29年第3回八雲町議会臨時会会議録

平成29年6月26日

○議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 1号 平成29年度八雲町一般会計補正予算（第3号）

○出席議員（15名）

- | | | | |
|-----|---------------|-----|-----------|
| 2番 | 岡 島 敬 君 | 3番 | 佐 藤 智 子 君 |
| 4番 | 横 田 喜世志 君 | 5番 | 三 澤 公 雄 君 |
| 6番 | 掛 村 和 男 君 | 7番 | 田 中 裕 君 |
| 8番 | 赤 井 睦 美 君 | 9番 | 牧 野 仁 君 |
| 10番 | 大久保 建 一 君 | 11番 | 宮 本 雅 晴 君 |
| 副議長 | 12番 千 葉 隆 君 | 13番 | 岡 田 修 明 君 |
| | 14番 黒 島 竹 満 君 | 15番 | 斎 藤 實 君 |
| 議 長 | 16番 能登谷 正 人 君 | | |

○欠席議員（1名）

- 1番 安 藤 辰 行 君

○出席説明員

町長	岩村克詔君	副町長	伊瀬司君
総務課長 併選挙管理委員会事務局長	三澤聡君	企画振興課長	萬谷俊美君
財務課長 兼収納対策室長	鈴木敏秋君	情報政策室長	萩本和男君
住民生活課長	竹内友身君	兼行財政改革推進室長	紺谷英友君
農林課長 併農業委員会事務局長	加藤貴久君	会計管理者 兼会計課長	森太郎君
商工観光労政課参事	藤牧直人君	保健福祉課長	建設課長
環境水道課長	阿部雄一君	農林課参事	公園緑地推進室長
教育長	田中了治君	建設課長	落部支所長
社会教育課長 兼図書館長 郷土資料館長 町史編さん室長	足立直人君	公園緑地推進室長	学校教育課長
監査委員	千田健悦君	落部支所長	学校給食センター所長
総合病院庶務課長	成田耕治君	学校教育課長	
総合病院経営企画課長	竹内伸大君	学校給食センター所長	
八雲消防署長	大淵聡君		
		体育課長	三坂亮司君
		総合病院事務長	吉田邦夫君
		総合病院施設課長	沢野治君
		総合病院医事課長	桜井功一君
		消防長	

【熊石総合支所・熊石教育事務所・熊石消防署・熊石国保病院】
 住民サービス課長 井口貴光君 熊石消防署長 伊丸岡徹君

○出席事務局職員

事務局長	山田耕三君	併議会議務局次長	岡島広幸君
併監査委員事務局長		監査委員事務局次長	
庶務係長	吉田正樹君		
併監査委員事務局監査係			

[開会 午前10時00分]

◎ 開会・開議宣告

○議長（能登谷正人君） 本日をもって第3回臨時会が招集されました。出席ご苦労様です。

ただいまの出席議員は15名です。よって、定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたしました。

これより平成29年6月26日招集、八雲町議会第3回臨時会を開会いたします。

ただちに本日の会議を開きます。

日程に入る前に議長より諸般の報告をいたします。議長の日程行動関係であります。6月13日に札幌市において北海道町村議会議長会定期総会及び議長・局長研修会が開催され、局長と共に出席してまいりました。

以上、概略を報告いたしました。詳しい事につきましては事務局に保管してあります関係書類をご覧いただきたいと存じます。

本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○委員長（黒島竹満君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に横田喜世志君と牧野仁君を指名いたします。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（能登谷正人君） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期を本日1日とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） ご異議がありませんので、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

◎ 諸般の報告

○議長（能登谷正人君） これより局長に諸般の報告をさせます。

○議会事務局長（山田耕三君） ご報告いたします。本臨時会に対し、町長から提出された案件は既に配付しております議案1件であります。

これら議案等説明のため、町長、監査委員及びあらかじめ委任または囑託を受けた説明員の出席を求めています。

また、議案書の一部に誤りがありましたので、机上配布の正誤表のとおり訂正願います。

本日の会議に安藤辰行議員欠席する旨の届け出がございます。

以上でございます。

◎ 日程第3 議案第1号

○議長（能登谷正人君） 日程第3 議案第1号平成29年度八雲町一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

○財務課長（鈴木敏秋君） 議長、財務課長。

○議長（能登谷正人君） 財務課長。

○財務課長（鈴木敏秋君） 議案第1号平成29年度八雲町一般会計補正予算（第3号）について、ご説明いたします。議案書1ページであります。

この度の補正は、歳入歳出予算及び地方債の補正であります。歳入歳出予算の補正は、歳入歳出それぞれに6,950万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を140億2,308万1,000円にしようとするものであり、八雲マリア幼稚園移設整備事業の追加他、1事業の補正であります。

それでは事項別明細書により歳出からご説明いたします。議案書8ページであります。3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費67万3,000円の追加は療育医療給付事業医療費の追加であります。本事業の当初予算においては、直近の決算状況から未熟児1名の3ヶ月相当分を計上していたところでありましたが、本年4月の申請受付が3名であり、予算不足が懸念されていたところではありますが、これまでの道が未熟児の医療措置状況からその不足が明らかとなりましたので、今後新たな申請をも見込み予算を追加しようとするものであります。7目児童福祉施設費6,883万円の追加は、八雲マリア幼稚園施設整備事業補助金であります。学校法人函館カトリック学園が経営する八雲マリア幼稚園においては平成30年4月から幼保連携型認定子ども園へ移行する計画を持ち、それに必要な施設整備について、その財源として国の補助制度を活用すべく申請していたところ、この程内示決定されたことから補正計上し、施設の整備を図ろうとするものであります。総事業費は9,514万8,000円。内容は保育所部分の増築194平方メートル及び幼稚園部分の改修であり、それに対し国の補助金交付要綱に基づき補助対象外経費分を除き保育所部分国55%、町25%。幼稚園部分国50%、町25%の総額6,883万円の支援を行おうとするものでございます。

以上、補正する歳出の合計は6,950万3,000円の追加であります。

続いて歳入であります。議案書6ページであります。12款分担金及び負担金、2項負担金、1目民生費負担金17万7,000円の追加は療育医療保護者負担金で、歳出で説明しました療育医療給付事業に係る保護者の負担金であります。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金24万8,000円の追加は療育医療国庫負担金で、歳出で説明しました療育医療給付事業に対する国の負担金で、基準額の2分の1相当額であります。15款道支出金、1項道負担金、1目民生費道負担金12万4,000円の追加は療育医療道費負担金で、国庫負担金と同様基準額の4分の1相当額であります。

15款道支出金、2項道補助金、2目民生費道補助金4,720万9,000円の追加は、歳出で説明しました八雲マリア幼稚園施設整備事業補助金に対する国の補助金で、保育所部分の

整備事業費に対する 55%相当額の保育所緊急整備事業補助金 4,363 万 9,000 円。幼稚園部分の施設改修事業費に対する 50%相当額の認定子ども園整備事業補助金 357 万円であります。

19 款 1 項 1 目繰越金 14 万 5,000 円の追加は前年度繰越金で、歳出に対応した計上であります。21 款 1 項町債 1 目民生債 2,160 万円の追加は、八雲マリア幼稚園施設整備事業に対応するものであります。

以上、補正する歳入の合計は、歳出と同額の 6,950 万 3,000 円の追加であります。

次に地方債の補正であります。議案書 3 ページであります。第 2 表地方債の追加は、幼保連携型認定子ども園整備事業 2,160 万円であります。

以上で議案第 1 号平成 29 年度八雲町一般会計補正予算（第 3 号）の説明といたします。よろしくお願ひいたします。

○議長（能登谷正人君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

○6 番（掛村和男君） 議長。

○議長（能登谷正人君） 掛村君。

○6 番（掛村和男君） この案については勿論賛成なんですけれども、一般論として。今、森友学園なんかでも、この補助金等について、子どもあるいは教員等の不正が取りざたされております。この辺について、八雲町ではどのような確認をしているか。あるいは一般町民なんかは、結構なあなあになっている部分もあるのかな、なんていう心配もありますのでね。その辺のきちとした確認等はどのような状態になっているのか、お聞きをしたいと思います。

○議長（能登谷正人君） 暫時休憩します。

休憩 午前 10 時 11 分

再開 午前 10 時 12 分

○議長（能登谷正人君） 再開します。

○住民生活課長（竹内友身君） 議長、住民生活課長。

○議長（能登谷正人君） 住民生活課長。

○住民生活課長（竹内友身君） ただ今の掛村議員のご質問の件ですけれども。この幼保連携型の認定子ども園という事で今まで従前、幼稚園から認定子ども園ということで、これは国の新制度、平成 27 年度から始まりましたこの制度によって整備しようとするものでございまして、これらの申請、その前の協議についても北海道の方、それから国の文科省の方にも事前に協議をしながら進めてまいってございますので。議員ご心配になられたようなことはないということで考えてございます。以上です。

○議長（能登谷正人君） 了解ですか。他にございませんか。

○3 番（佐藤智子君） 議長。

○議長（能登谷正人君） 佐藤さん。

○3番（佐藤智子君） これは子育て支援に繋がるということで、大変いい施策かとは思いますが、これから何名増えて、雇用もどのくらい増やす予定なのかをお知らせ願いたいと思います。

○住民生活課長（竹内友身君） 議長、住民生活課長。

○議長（能登谷正人君） 住民生活課長。

○住民生活課長（竹内友身君） すみません、雇用の件というのは園での雇用ということによろしいですか。子どもの数が減っているという中でこういった認定子ども園を設置するというのですが、現状でいきますと八雲町の保育園におきましては、一部の保育園においては定員を超えて受け入れていただいているような状況もございます。ですので、そういったお子様が新しく開設した認定子ども園の方に移っていただくというか、入っていただくというような受け皿にもなりますし、この度道の施策でやりました2人目以降の保育料の無償化ということも今後こういった動向もあると思います。また、町の方からも子育て支援ということで今後これは検討課題となっておりますが、そういった子育て支援の施策と絡めて一定程度の人数は確保できるのではないかなというふうには考えてございます。

職員の配置の方ですけれども、園とのお話の中では新たに保育士・調理員が必要だということで、概ねですけれども、だいたい7人、8人の人数が必要ではないかということで、今幼稚園の方と協議をさせていただいている状況でございます。以上です。

○議長（能登谷正人君） 他にございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 質疑終結と認めます。

これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 討論なしと認めます。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎ 閉会宣告

○議長（能登谷正人君） これをもちまして、本臨時会に付議を予定された案件は全て議了いたしました。

よって、平成29年第3回八雲町議会臨時会を閉会いたします。

〔閉会 午前10時17分〕